

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 2年3月31日

2次評価日（課長等） 2年3月31日

1 事業名	川岸地区山林火災復旧事業			コード	7313	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者	吉沢 透
3 事業概要	目的体系	基本目標	人が集い、にぎわいと活力あふれるまち			
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興	
		予算科目	林業振興事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり	
		根拠法令	なし			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	川岸地区山林火災被害に対して、新倉山復旧協議会及び県と協力をして、健全な森林の早期復旧に向け事業を推進する。		
目的	対象者	新倉山復旧協議会（森林所有者）、林業事業者	
	意図	被災箇所に林業専用道を開設し、また復旧にかかる事業費に貸付及び補助をする。	
5 事業の実施内容	*元年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	林業専用道大洞線の開設事業を実施 L=304m（元年度で全線完了）		
前年度の課題への対応	関係者との協議を継続。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)	
① 直接事業費	77,057,600	32,748,600	19,441,600	65,424,000	
経常経費	0	0	0	0	
臨時的経費	77,057,600	32,748,600	19,441,600	65,424,000	
* 臨時的経費の説明	委託料、工事請負費、補助金、貸付金				
② 人件費	4,000,000	3,600,000	1,920,000	1,920,000	
正規職員の人数(人)	0.50	0.45	0.24	0.24	
③ 合計コスト(①+②)	81,057,600	36,348,600	21,361,600	67,344,000	
前年度比		44.8%	58.8%	315.3%	
財源	81,057,600	7,093,600	3,759,600	2,784,000	
一般財源					
内訳	0	29,255,000	17,602,000	64,560,000	
特定財源					
* 特定財源の説明	貸付金元金収入、国庫補助金、県補助金、市債				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
森林環境保全直接支援事業交付金	件数		7.25ha		10ha
	金額		580,000		864,000
合板・製材生産性強化対策事業交付金	件数		13.05ha		
	金額		1,433,000		
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
アの①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	2,013,000	0	864,000
	割合	0.00%	6.15%	0.00%	1.32%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)
	①山林火災復旧事業に対する市の協力体制（新倉山復旧協議会事務局）について、いつまで継続するか。 ②一部森林所有者の意向で被害木の伐採が未実施となっている。
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	①新倉山復旧協議会の役員との協議を行う。 ※森林経営計画（H28.4～H33.3）において行う事業までとする。 ②森林所有者に説明を続け、森林経営計画の最終年度（R2）までには伐採をするよう調整する。
改善開始時期	令和2年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	C
----------	--------	---	---